

Araldite Structural Adhesives Technical Information**工業用****Araldite® 420A/B****2液性エポキシ系接着剤**

注意: アラルダイト®を安全に正しく使用するために、ご使用前に必ずこの取扱い説明書をよく読んで下さい。本製品の取扱い説明書は捨てないで保管して下さい。使用上ご不明な点についてはお問い合わせのうえご使用下さい。

特徴

剪断及び剥離接着強さに優れます。

靱性及び弾性に優れます。

種々の被着体(金属、木材、ゴム、複合材料、樹脂等)の接着に優れます。

未硬化物の物性

	Araldite420A	Araldite420B
外観	黄色	青色
粘度 (Pas at 25°C)	100-300	0.6-1.4
比重	約1.2	約1.0

混合物物性

	Araldite420A/B
配合比	
重量比	100:40
容量比	100:50
混合物粘度(Pas at 25°C)	35-45
混合物密度(g/ml)	1.1-1.2
可使時間(25°C,100g)	60分
混合物の外観	濃緑色

ハンツマン・ジャパン株式会社
アドバンスト・マテリアルズ事業部

神戸本社

〒650-0047 兵庫県神戸市中央区港島南町5-5-2 KIBC 南館 6F

Tel: 078-304-3920 (代)

Fax: 078-304-3970

東京支店

〒105-0011 東京都港区芝公園1-8-21 芝公園リッジビル3F

Tel: 03-5403-8180 (代)

Fax: 03-5403-8186

硬化

25°C × 5時間後に取扱い可能な強度に、4-5日経過後に最高強度の90%程度に達します。

23°C × 5時間硬化時の引張剪断接着強さ	1 N/mm ²
23°C × 6時間硬化時の引張剪断接着強さ	8 N/mm ²
23°C × 7時間硬化時の引張剪断接着強さ	9 N/mm ²

最高強度には、25°C × 1-2週間後に到達します。

加熱により、硬化時間は短縮できます。

例えば、50°C × 4時間や120°C × 1時間で、最高強度のレベルに到達します。

各温度における引張剪断接着強さ

接着強度(N/mm²)

硬化条件	22°Cx7日	50°C × 4時間
-55°C	46	36
22°C	37	35
40°C	27	20
60°C	6	5
80°C	4	4

高温高湿暴露後の引張剪断接着強さ

硬化条件 23°Cx7日
暴露条件 60°C,95%RH

測定温度	30日間暴露後	90日間暴露後	90日間暴露+60°C × 16時間乾燥後
22°C	26.0	19.9	23.0
40°C	18.0	14.9	17.0
60°C	12.1	6.1	5.0

安全衛生

- 使用に際しては取扱い説明書と安全衛生データシートを読んでからご使用下さい。
- 樹脂や硬化剤が皮膚に触れたり、目に入ったり、蒸気を吸引することのないよう、保護具の着用や換気をおすすめします。
- 万一、皮膚に付着した場合は石鹼水でよく洗ってください。
- 目に入った場合は流水に充分浸した後、眼科医の診断を受けてください。
- 詳しくは、弊社説明書「エポキシ樹脂使用者の為の安全衛生」等を参照してください。

©=登録商標

ここに記載された情報は、弊社が最善を尽くして得た知見に基づくものですが、弊社はその信頼性を必ずしも保障するものではなく、またその使用に基づく結果についても責任を負いかねます。弊社の製品を使用される際は、実際の用途・用法に応じた条件での安全性を確認の上、ご愛用くださいますようお願い申し上げます。

ここに記載された情報は、弊社が最善を尽くして得た知見に基づくものですが、弊社はその信頼性を必ずしも保証するものではなく、またその使用に基づく結果についても責任を追いかねます。弊社の製品を使用される際は実際の用途・用法に応じた条件下での安全性を確認の上、ご愛用下さいますようお願い申し上げます。